

# 平成30年度 事業報告

社会福祉法人 浄蓮福社会

浄蓮寺保育園

□ 法人本部区分

(1) 理事会開催実績

開催日	決 済 事 項
平成30年6月9日	1. 平成29年度事業報告 2. 平成29年度決算報告
平成30年11月25日	1. 指導監査報告について 2. 大型工事予定・固定資産物品の購入予定について 3. 各規定の整備について 4. 来年度の人事について
平成31年1月26日	1. 平成30年度補正予算について 2. 植木保育園の大型工事について 3. 植木保育園の固定資産物品の購入について
平成31年3月16日	1. 平成31年度期首予算について 2. 平成31年度事業計画（人事異動）について

(2) 評議員会開催実績

平成30年6月24日	1. 計算書類の承認について 2. 理事報酬・監事報酬の額について 3. 社会福祉充実計画の状況について
------------	--

(3) 監事監査実績（平成30年度事業に係る）

令和元年6月1日	・理事の業務執行状況 適切に執行されており、特に指摘すべき事項はありません。
----------	---

(4) 指導監査の結果（平成29年度事業に係る福岡県、直方市合同監査の結果）

平成30年8月29日	
(1) 施設運営	・調理師の配置基準を満たすこと契約勤務日数を増やすこと。 ・苦情解決・・・HP、園便り等に公表すること。 ・雇入れ時健康診断を受けていない人が1名いた必ず健診をうけること。
(2) 児童処遇	・予防接種の記録漏れがある。保護者に必ず記入をしてもらおうこと。
(3) 会計	・資金収支の予算欄に予算額の計上漏れがある。 ・理事会の資料を保存する。 ・積立金内訳表の見直しをする。

□ 施設区分

(1) 職員配置

職員数 25名

園長1 主任保育士1 保育士16 (内5名は非常勤) 栄養士1

調理員2 (内1名非常勤) 事務員1 用務員2 (内1名は非常勤)

バス乗務員1 (内1名は非常勤)

(2) 入所児童数

直方市・北九州市・宮若市・福智町より受入

	0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児	合計
平成30年	( 1 )	( 2 )	( )	( 2 )	( )	( 2 )	( 7 )
4月1日	6名	8名	10名	16名	21名	21名	82名
5月1日	( )	( )	( )	( 2 )	( )	( 2 )	( 4 )
	6名	9名	10名	16名	21名	21名	83名
6月1日	( )	( )	( )	( 2 )	( )	( 2 )	( 4 )
	6名	9名	10名	16名	21名	21名	83名
7月1日	( )	( )	( )	( 2 )	( )	( 2 )	( 4 )
	6名	9名	10名	16名	21名	21名	83名
8月1日	( )	( )	( )	( 2 )	( )	( 2 )	( 4 )
	6名	9名	10名	16名	21名	21名	83名
9月1日	( )	( )	( )	( 2 )	( )	( 2 )	( 4 )
	6名	9名	10名	16名	21名	21名	83名
10月1日	( )	( )	( )	( 2 )	( )	( 2 )	( 4 )
	7名	9名	10名	16名	21名	21名	84名
11月1日	( )	( )	( )	( 2 )	( )	( 2 )	( 4 )
	7名	9名	10名	16名	21名	21名	84名
12月1日	( )	( )	( )	( 2 )	( )	( 2 )	( 4 )
	7名	8名	10名	16名	21名	21名	83名
平成31年	( )	( )	( )	( 2 )	( )	( 2 )	( 4 )
1月1日	7名	8名	9名	16名	21名	21名	82名
2月1日	( )	( )	( )	( 2 )	( )	( 2 )	( 4 )
	7名	8名	9名	16名	21名	21名	82名
3月1日	( )	( )	( )	( 2 )	( )	( 2 )	( 4 )
	7名	8名	9名	16名	21名	21名	82名
計	( 1 )	( 2 )	( )	( 24 )	( )	( 24 )	( 51 )
	78名	103名	117名	192名	252名	252名	994名

( ) 短時間保育児童数

(3) 補助金等

30年度 補助金

延長保育促進事業補助金	300,000 円
障害児保育事業補助金	1,377,600 円

30年度 寄附金

父母の会	120,000 円
大友 顕立氏	50,000 円

(4) 施設及び設備の整備実績

(備品等)

・ J V O ポータブルアンプ、マイクセット	159,800 円 (器具及び備品)
・ ヤマハピアノ 1 台	712,800 円 (器具及び備品)
・ 災害時仮設テント 1 台	162,000 円 //

(設備整備)

・ 園舎テラスノンスリップ補修	29,160 円 (修繕費)
・ 厨房アルミ建具補修工事	23,760 円 (修繕費)
・ 道路側駐車場及び階段改修工事	1760,400 円 (修繕費)
・ 園舎横既設マンホール蓋取替工事	425,520 円 (修繕費)

(5) 職員会議及び職員研修等の実績

・ 職員会議	月 1 回	園内研修	年齢別に月 1 回
・ 県内研修			
・ キャリアアップ研修			
・ 福岡県保育協会研修会		安全管理、保育の言語化、保育指針、乳児研修、食育、運動と食育 等	
・ 筑豊地区研修会		保育士、給食等参加	
・ 直方市保育協会研修会		各部会研修等参加	

(6) 苦情等解決機関の設置と実績

意見・要望等受付担当者	主任保育士	平木 裕美
意見・要望等の相談解決責任者	園長	小山 貞子
第三者委員		栗山 一
第三者委員		宇野 紀子
・ 平成 30 年度の実績		
第三者委員に対する苦情・要望等はなかった。		

## (7) 平成30年度浄蓮寺保育園保育事業報告

### ● 保育理念

社会福祉法人浄蓮福祉会の運営する浄蓮寺保育園は、児童福祉法に基づき「保育に欠ける」乳幼児の心身の発達を助長し、養護と教育が一体となって豊かな人間性を健やかに育成する。

保育にあたっては、子どもの人権や主体性を尊重し児童の最善の利益のために家庭や地域社会と連携を図り、保育所の協力のもと家庭援助を行うとともに児童の福祉を積極的に増進するように努め、子育て支援に貢献する。

### ● 保育目標

- ・乳幼児の発達の筋道を正しくとらえ、情緒豊かな素直で明るい健康な子どもを育てる。
- ・恵まれた自然環境を活用し、心身の調和的発達を図り、集団生活の中で情緒を安定させる。

- 1.体育遊びを積極的に取り入れ、心と身体をたくましくする。
- 2.ひとりひとりを大切にし、こころ豊かな思いやりを育てる。
- 3.健康安全など日常生活に必要な基本的な生活習慣を身につける。
- 4.人の話を良く聴き、自分の考えを正しく伝えられる力を身につける
- 5.表現活動を通じて創造力を養う。

### ● 一年の反省

- 1.平成30年度は事故（怪我）の件数は9件であり前年より3件多かった。  
（この内、治療に30日を要する事故は0件だった。）
- 2.この一年を通し教育・保育の質の向上をめざしてきたが、その成果がはっきりと表われた一年だった。さらに研修への参加を積極的にし、特に園内研修の充実を図り、職員間の連携を密にして資質の向上を目指したい。
- 3.今年も大きな事故なく無事1年を終えることができた。気候の変動も激しくなってきたおり、どんな事態になっても対応できるように日頃から訓練を積み、職員全員が対応を熟知しておく必要がある。
- 4.働きやすい職場を目指して、休みが取りやすいように調整を行った。  
国による保育士等の処遇改善策もあり賃金面も改善された。  
今後もより働きやすい職場を目指して努力したい。

## 浄蓮福祉会における現状と課題

平成30年度は職員の尽力によりおのびのびとした子どもらしい、意欲に満ちた子ども達を育てることができた。

昨今の保育士不足でローテーションの組み方が難しくなったが常勤、非常勤パート等やりくりして円滑に運営していきたい。互いに意思疎通を蜜にして保育理念を共有し、同じ方向に向かって進んでいきたい。

今後も地域的に不利な為、人手不足は深刻になると思うが、先ず楽しく魅力ある職場にして、退職者を少なくすることが大切だと思う。

## I.事業方針について

### ① 入所児童について

当園は所在地が山の中に位置するため園児の送迎に不便である。

そのため未満児の入所が少ないが平成30年度は、保育士不足により未満児だけでなく全体の入所人数を減らして定員に満たなかった。

保育士の確保が必須である。

### ② 特別保育事業

#### 乳児保育

事業目的：乳児を受け入れ保護者が安心して働き続けるためと子どもの発達保証を目的とする。

延長保育 通常保育時間（11時間）を超えて実施する保育時間

事業目的；保護者の就労時間形態の変化に伴い、保育時間を1時間延長し対応する。

## 2.研修会について

創造保育研究会の実技研修、（各年齢別に園内研修を実施する。）さらに保育園団体が主催する研修会・福岡県保育協会主催の研修にも参加する。又直方市保育協会の会員となり直方市保育協会が主催する研修に参加し自己研鑽している。

## 3.安全管理について

消火訓練.避難訓練は毎月1回実施し.土砂災害.地震.不審者防犯訓練等も年1回実施している。

また、防災計画を作成し、これに沿った安全管理、防災に心がけている。

園児に対して防災の紙芝居やお話をしている。子どもたちも関心をもって聞いている。

## 4.健康管理について

園児は定期的に年2回の内科健診,歯科検診を行っている。また、尿検査も年2回行った。

職員は年1回の健康診断を行うとともに給食、乳児担当の保育士は毎月検便を実施している。

また、感染症対策等健康管理に細心の注意を払っている。平成30年度はインフルエンザの流行時も感染者が少なく欠席者が少なかった。

なお、園医と機会ある毎に流行している感染症等の情報交換を行い、感染症の予防に役立てている。

## 5.地域交流について

高齢者との交流は、福智の杜、生き生きホームの訪問を続け高齢者に喜ばれている。

## 6.施設整備について

テラスのノンスリップ補修

厨房アルミ建具補修工事

道路側駐車場及び段改修工事等の補修工事

園舎横既設マンホール蓋の取替工事等をおこなった。